

## 公益財団法人 阿蘇グリーンストック（阿蘇市） 「『世界文化遺産』を目指す阿蘇エリア草原再生プロジェクト」へ 追加支援金 60 万円を助成



4月4日、熊本県庁本館5階審議会室において、「『世界文化遺産』を目指す阿蘇エリア草原再生プロジェクト」に追加支援金として60万円の支援金の目録贈呈式が行われました。

2018年4月4日（熊本県庁本館5階・審議会室）

地域の活性化支援

キリングroupが熊本地震の創造的復興へ向けて、熊本県、日本財団との3者間で行っている「復興応援 キリン絆プロジェクト」熊本支援。熊本の復興から未来へつながるさまざまな活動を支援している中で、今回は公益財団法人 阿蘇グリーンストック（阿蘇市）に対し、「『世界文化遺産』を目指す阿蘇エリア草原再生プロジェクト」への支援金として追加支援金として60万円を助成。その贈呈式が4月4日、熊本県庁にて実施された。

今回の支援金は、昨年10月に発売された「キリン一番搾り生ビール」並びに「キリン 午後の紅茶 おいしい無糖」の「阿蘇の草原に乾杯」デザイン品の売り上げ1本につき1円を熊本地震による被災から阿蘇の草原再生支援策に活用するものである。今回の追加支援により、阿蘇グリーンストックに対する支援金総額は3,060万円となった。

式では、阿蘇グリーンストック副理事長の山内康二様と専務理事の桐原章様に対し、キリンビール株式会社熊本支社長の安武直幸とキリンビバレッジ株式会社南九州支社営業担当部長代理の佐藤太より、同団体へ支援金と目録が贈呈された。



復興応援  
キリン  
絆プロジェクト

笑顔で結ぶ。人を、日本を。

## コメント①

### キリンビール株式会社熊本支社長 安武 直幸

キリングroupでは、昨年10月に阿蘇の世界文化遺産登録を応援するための取り組みとして、「キリン一番搾り」と「キリン 午後の紅茶 おいしい無糖」の2商品で、「阿蘇の草原に乾杯」の特別デザイン品を発売しました。また、「キリン一番搾り生ビール」（中びん）の販売に関しても、1本につき1円を寄付させていただき取り組みを行った結果、期間中の販売が「キリン一番搾り生ビール」350ml 缶約25万8000本、中びん約17万3000本、「午後の紅茶」500ml ペットボトル約16万7000本の合計約60万本となり、この度60万円を支援金として贈呈させていただきことになりました。支援金は草原の野焼きに使用する備品の購入に充てるとお聞きしています。ぜひご活用いただき、阿蘇の美しい草原が維持されることを望んでおります。



## コメント②

### 公益財団法人 阿蘇グリーンストック 副理事長 山内 康二 様

キリングroup様にはかねてより多大なご支援を賜り、誠にありがとうございます。今回新たに60万円の支援金をいただき、本当にありがたく思います。近年、野焼きの際の事故が全国的に発生しており、昨春は高森町で1件の死亡事故がありました。阿蘇の草原を維持するための野焼きですが、その作業には危険も伴います。今回の支援は事故を防ぐための安全対策に活用させていただきます。また、昨年11月には九州知事会、九州戦略会議で九州をあげて阿蘇を応援しようという決議をいただき、今年5月に開かれる会議では、世界文化遺産登録へ向けた新しい協議会を発足する運びとなりました。キリングroup様からのご支援に込められた思いを受け止めて、阿蘇の草原再生と世界文化遺産登録へ向け、県と共に邁進して参ります。



### コメント③

熊本県企画振興部企画振興課 課長補佐 受島 章太郎 様

「復興応援 キリン絆プロジェクト」熊本支援」では、昨年8月に阿蘇の13牧野に対して3000万円のご支援をいただきありがとうございます。おかげ様で地震後に中断していた野焼きの再開のめどがついたところもある中、新たに野焼きの安全装備品に対してご支援いただくことになり、県としても大変有り難く思っております。阿蘇は熊本、九州、そして日本が誇る観光資源、地域資源です。その中には火山やカルデラ、阿蘇神社だけでなく、草原景観も含まれます。阿蘇の草原は、長年の放牧や野焼きなど、人々の営みによって守られてきました。今回の支援は今後の野焼きや草原の維持に役立つものであり、県としても引き続き、世界文化遺産登録を目指す取り組みを全力で進めて参りたいと思います。



### コメント④

公益財団法人 阿蘇グリーンストック 専務理事 桐原 章 様

キリングループ様には、熊本地震の復旧支援で13牧野に対して多大なるご支援をいただきました。おかげで大きな被害を受けた牧道の復旧も進み、今春には一部で野焼きが再開されたことを大変うれしく思います。また、新たなご支援を受けて、野焼きの際の事故防止のために、難燃性の作業服50着とヘルメット120個、ゴーグル50個を購入して安全対策に活用させていただくことになりました。地震後は、牧野が災害復旧の対象にならないということで行政の支援を受けられずに大変心配しました。しかし、「復興応援 キリン絆プロジェクト」熊本支援」のおかげで野焼きが再開され、明るい見通しが立ちました。阿蘇グリーンストックでは今後、野焼きの全面再開へ備えてボランティアの数を確保・派遣できるようにした上で、安全対策にも努めて参りたいと思います。

